

【広瀬地区の農用地等面積】 663.3 ha

うち 【田】 537.0 ha 【畑】 123.4 ha

(農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積 594.1 ha)

- ・今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積 合計 56.4ha
- ・広瀬地区における75才以上の農業者の農地面積 合計 126.1 ha
- ・主な生産品目：水稻、永年性牧草、大豆、WCS用稻、飼料用米、りんご、ねぎ、キュウリ、ピーマン、肉用牛（繁殖・肥育）など

(令和7年8月26日現在)

## 地域農業の課題

### 1. 担い手・後継者不足

- └ 営農組合の構成員の高齢化
- └ 後継者確保の困難

### 2. 離農・規模縮小の拡大

- └ 個人担い手も飽和状態

### 3. 労働力・人材不足

- └ 高収益作物への取り組み難化

### 4. 農業所得の低下

- └ 農畜産物価格低迷
- └ 生産費の上昇

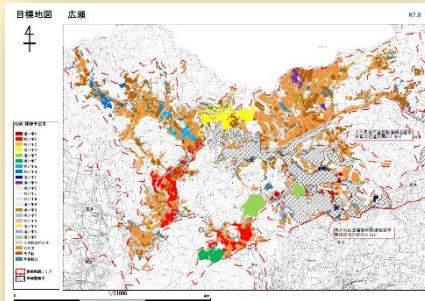
### 5. 遊休農地の増加懸念

- └ 交付金対象外水田の増加(5年水張り要件)
- └ 耕作放棄地の増加

### 6. 営農組織解散による個人経営化

- └ イノシシやシカによる被害

広瀬地区の目標地図



地域計画は、奥州市内45地区で策定をしました。

地域計画は、地域の実情に合わせた取り組みを進めるため、地域の話し合いで出し合った「課題」や「今後の方向性」を取りまとめたものです。また、農地一筆ごとに10年後の耕作者を取りまとめた「目標地図」も作成されています。

このダイジェスト版は、地域農業の「課題」や「今後の方向性」を抜粋して作成したものです。

地域の現状は毎年変化していくものですので、年に1回程度、地域の皆さんで「課題はありますか?」、「困り事はありますか?」、「やってみたい農業はありますか?」など、話し合ってみてはいかがでしょう。

## 地域農業の方向性

### 1. 農地の集積・集約化推進

農業生産性向上と経営基盤強化

### 2. スマート農業・デジタル技術導入

労働力不足の解消

生産効率・精度向上

### 3. 持続可能な農業の推進

特別栽培・減農薬・循環型農業

環境保全・食料供給安定

### 4. 地域コミュニティ連携強化

自治体・企業・住民との連携

共同作業・農地保全

### 5. 多様な経営体の確保・育成

新規就農者・認定農業者の育成

経営多角化・若手育成・技術継承

### 6. 鳥獣被害防止対策

緩衝帯・電気柵の設置

集落共同対策の構築

### 7. 農地中間管理機構の活用

分散農地の集約・条件整備

### 8. 基盤整備事業の推進

区画拡大・暗渠排水

作業効率化

このダイジェスト版を「地域の話し合いで使いたい」「振興会に配りたい」などのご要望がありましたら、印刷してお渡しすることもできますので、下記までご連絡ください。

また、目標地図や他の地域計画は、奥州市ホームページに掲載しています。

※個人情報に該当する部分は掲載していません

#### ■掲載ページ URL

<https://www.city.oshu.iwate.jp/soshiki/7/1057/2/chiikikeikaku/17284.html>

#### ▶ 市ホームページでの検索方法

奥州市ホームページ→「情報を探す」→「ページ ID を入力」の入力欄→「17284」を入力→検索

▶ スマホやタブレットなどで下記 QR コードを読み込む



■問い合わせ…奥州市農政課人農地プラン推進室 (TEL 0197-34-2371)

